

令和7年4月7日（月）

第3分科会（マネジメント）令和7年度 変更点等についてのご連絡

日頃より第3分科会の運営に関しましてご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。
下記の件につきまして、校内の会員の先生方へご周知いただきますよう、よろしくお願い致します。

1. 全商主催 第150回ビジネス計算実務検定試験からの変更点

- ・問題冊子の表紙から「試験場校」記入欄が削除されました。
- ・全商 Web システムの更新に伴い、問題袋のレイアウトが変更になりました。
詳しくは、「R7_全商ビジネス計算検定・問題袋の変更について.pdf」をダウンロードし、ご確認ください。

2. 令和8年度・第152回ビジネス計算実務検定試験からの変更点

- ・令和8年に約束手形が廃止されることに伴い、現在ビジネス計算実務検定1級・2級で出題されている「手形割引」の問題が「電子記録債権割引」に改定になります。

第151回（令和7年11月）まで）

額面¥1,620,000の約束手形を割引率年7.15%で割引引くと、割引料はいくらか。ただし、割引日数は40日とする。（円未満切り捨て）

第152回（令和8年6月）検定から

電子記録債権のうち¥1,620,000を割引引くため、電債権記録機関へ譲渡記録の請求を行うと、割引料はいくらか。ただし、割引率年7.15%、割引日数は40日とする。

答 ¥12,693

令和7年6月17日（火）に行われるビジネス計算実務検定研修会で詳しくご説明します。

3. 珠算・電卓競技大会福岡県大会（正式名称：第72回 全国高等学校ビジネス計算競技大会 兼 第77回 全九州高等学校ビジネス計算競技大会県予選）規定の変更について

① 九州大会の参加人数（代表選手人数）について

本年度は福岡県で九州大会が開催されるため、出場枠が珠算・電卓ともに3名増えています。それに伴い、入賞者数にも変更があります。詳しくは、大会規定をご覧ください。

なお昨年度より「参加標準得点」を設けているおり、その得点に達していないと代表選手になることができません。ご注意ください。

② 同点決勝について

判定の方法に一部変更があります。詳しくは、大会規定をご覧ください。